

かもがわ市民会議第 1 回会議 アンケート結果

1 . 会議開催日時

令和 2 年 7 月 26 日 (土) 13 : 00 ~ 16 : 00

2 . 回収状況

○会議出席者数 : 63 名

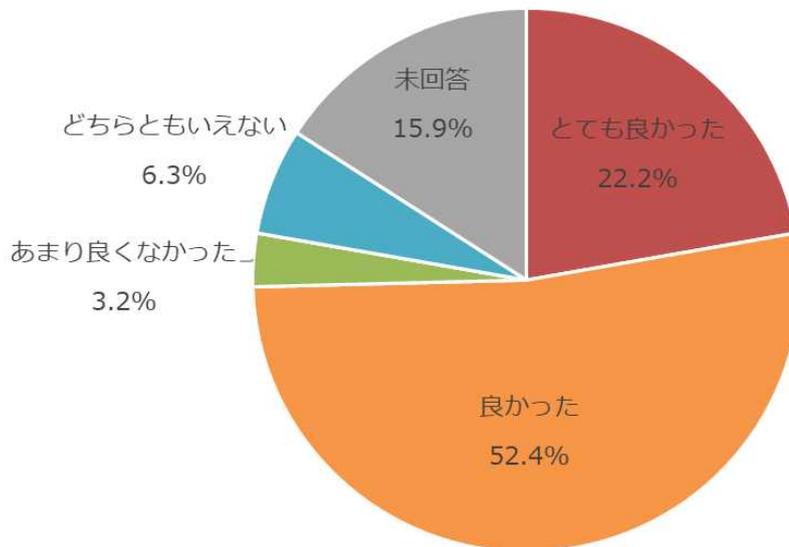
○アンケート回収数 : 63 部

回収率 : 100.0%

3 . アンケート集計結果

Q1 第 1 回の市民会議に参加してみたいかがでしたか。

Q1 第1回の市民会議に参加してみたいかがでしたか。(n=63)



Q2 市民会議に参加しようと思った理由は何ですか。(自由記載) 一部抜粋

○子育て世帯の意見を(他の方からも聞いている)市に伝えたかった。

○3000名に選ばれ、少しでも鴨川のまちづくりに参加できること。

○鴨川を改めて知る機会。参加が市民の義務と思っている。

○子どもたちにとってのふるさとである鴨川市の為にわずかでもお役に立てればと思い参加しました。

○鴨川市について今まで何もしてこなかったのが、1回くらい住んでいるところについて考えてみようと思ったから。

○定年退職をしてから10年が経過し、世情に疎くなってきているので、少し自分に刺激を与えたいと思いました。余裕のある時間を何かに役立てられたらと思います。

○市民の役割を果たすために、また、関心を持ったり疑問があったりしますが、話し合い、理解していきたいと考えた。

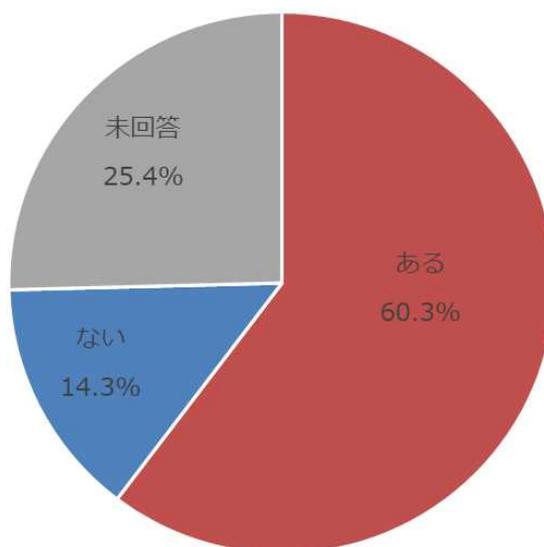
○鴨川市で育った子供の就職先を考えた時に、選択に鴨川市が出てこなかったことに問題を感じました。

○普段思っていることを直接鴨川市に言える機会は貴重だと思ったから。

- 今年 60 歳になり、今までは家族や自分の為生きてきたが、そろそろ地域の為に何か出来ることがあるか考えるときが来たと思い、この会議への参加が次のステップに繋がればと考えたため。
- 鴨川が好きだから。
- 市民の意見がどのように市政に反映されていくのか知りたいと思ったのが理由の 1 つです。
- 自分のような、比較的若い世代・移住者・環境意識の参加者は少ないと思ったので、声を上げていかなければと思った。
- 鴨川市についてもっと知りたいと思っていたことと、何か自分ではできることはないかと考えていたところへ市民会議があることを知り、是非参加したいと思いました。
- 生まれ育った鴨川で会議に参加して少しでも、今後の鴨川の指針になったらと思い参加させて頂きました。
- 事業仕分け等参加してとても面白かったので参加を決めました。コロナとの付き合い方や、これまでと同じではいけないという新しい時代に突入したこともあり、それを踏まえた構想づくりに興味があります。
- 無作為でも選ばれたことが嬉しかったのと、参加することに意義があると思いました。またどのようなものなのか体験してみたいと思ったからです。参加して、市の人たち一人一人が課題に関して自分の意見があって、それを出し合える場が一つでも多くなる。
- 市民であるため、手伝いすることがあれば何かしたいです。
- これから鴨川市で生活していくにあたり不安（一方で期待）を感じています。これからのことを鴨川市としてどのように考えどのような役割があるのか直接聞きたかった。また市民として何かできることがあったらやりたいと思ったからです。以前事業仕分けに参加したことがあります。気負わずに参加できると知ったことも理由です。
- 色々な意味で、いつも鴨川市にはお世話になっていると感じているため、これに報いる意味で。新しい景色を見たいと考えたため。

Q3-1 今日の市民会議の中で、鴨川市について新たな発見や気づきはありましたか。

Q3-1 今日の市民会議の中で、鴨川市について新たな発見や気づきはありましたか。
(n=63)



【全体的な意見】

- 移住してセカンドライフを楽しんでいる人が多いのかなと感じました。よりよいセカンドライフを目指している 50 代以降～の方々が多く、若い世代は消極的なのかなと思いました。
- 分科会に 15 人いて、知っている人が 1 人しかなくて新しい知人ができそう。
- 移住者の方が思いのほか多く参加されていた。移住の体験を生かされると嬉しい。
- 鴨川市の人口の減少がずいぶん進んでいることを再認識しました。
- 市民生活に関心のある人が結構いることに驚きました。
- 鴨川市の概要がわかったことがよかったです。
- 班を超えた理解が必要か。
- 市政を前向きに検討していることがわかりました。
- 市民の意見を聞くことは、現実を見ることになるため、自分が市役所の人間なら正直やりたくないと思う。でも、その為に目を背けず、このような取り組みをすることはすごくいい取組みだと思います。この機会を大切に、なるべく参加できる時は参加しようと思います。
- 多角的視点を大事にしていきたいです。
- 多くの方が色々な地域にお住まいだった人が鴨川に来て、住んでいるんだなと感じました。皆さんの今までの経験からの意見やお話を聞けるのがとても楽しみです。
- 熱心に取り組まれている様子が伺えた。
- 総合計画なんて知らなかった。
- 自己紹介ただけですが、移住で来られた方と U ターンの方の多さに驚きました。理由は様々でしょうが、これは「強み」にできるのでは。もっと推していいのではと思います。
- 自分も移住者ですが、鴨川に移住する人が多いと感じた。鴨川市の現状にて、製造業が全国に比べて少ないことを実感しました。
- 地域によって、様々な経験に基づいて意見が出され、新たな思いで関心事が出来た。今後が楽しみです。
- まちづくりがどのように改善されていくのかわかってよかった。
- 鴨川をより良い形にしていこうと思っている人たちがたくさんいることを知ることができました。
- 情報の共有 アナログ（ペーパー）で、定時に配布したらいいのでは。という意見が参考になった。多様な考え方が参考になった。
- 若い人が少ないなと思いました。

【テーマに関する意見】

- 仕事は金銭を得るだけでなく、生きがいとなるものにしたいという意見（発見）。当然だが、定年退職した私としては、忘れていた。
- 移住者も多く、色々な職種で何か役に立てる仕事があるのではと頑張っていることや、生きがいになる仕事もあるので、人の為になりながらも少しでも収入になればなお良いのでは？そんな仕事があれば（地産地消、農漁）。医療関係の職は沢山あるが、資格が必要なので、資格のない一般人には一層職が探しにくい。
- 高齢者の方でも、まだ働きたい人がいる。
- メリットを考える、大切だと考えます。公助、自助、共助を常に考えていますが、メリットを加えたいと思います。
- 参加者 9 割が、自分本位で身勝手な発言ばかりで残念に思う。公共交通機関に合わせない、逆に合わ

せた生活と時間に余裕を持った行動でだいが改善されるのでは？車社会には既存道路の整備をすることで、走りやすい環境が出来るのでは。

○鴨川市は子育てしやすい市であることが改めてわかりました。

○鴨川市の子育ての環境が年々整ってきていると感じた。又、移住・Uターン・結婚と色々な形で住んでいる人が多くなってきていると感じた。

○外部の方が協力して、計画づくりをしていること。10年間のうちの後半の計画策定に関わること。「子育て子育ての環境」の現状

○各自の意見を聞かせて頂き、防災に対する様々な不満があることを実感した。

○割り振られたテーマは、自分にとっても身近な問題であったし、それぞれの意見を聞いていると、自分の考えも変わるので、面白かった。

Q4 あなたがこれから市民会議で議論していくテーマについて、日ごろの生活の中で感じている鴨川市の

「良い点」「悪い点」について、一言で記入してください。 順不同、班内での重複意見のみ一方を削除。

1班「良い点」	1班「悪い点」
<ul style="list-style-type: none"> ○海が見える（魚が新鮮、美味しい） ○お米が美味しい。 ○高速バスが都心等へ多く出ている。 ○海・山が綺麗です。 ○生活しやすいと思う。 ○農業・漁業・観光に恵まれているので、その関係の仕事などあるといいのでは。 ○生活していく上で必要なこと。 ○人口政策に良い（生産人口を増加策に繋がる） ○医療の充実。 ○魚・野菜等の食物が美味しい。 ○空気が美味しい。 ○住みやすい。 ○鴨川に限らず、人生のステージによって働き方は変わってもよいと思う。 ○子育てを終えてしまえば、鴨川は暮らし易い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公共交通（都心へのアクセスにバス・JR 共に時間がかかる。仕方がない。）車が使えなくなった時に不安。 ○下水道整備がないのに驚いた（土地が入り込みぐちゃぐちゃだから）。 ○リゾートマンションが多いので、地域住民との交流が中々もてない。 ○物価が高い。 ○未就学児の兄弟が一人ひとり違うこども園に通う現状。送り迎えが大変。 ○こども園の1号認定と2号認定の差。一号認定に厳しい。 ○子どもの遊ぶ場所が少ない。 ○空き家の活用。 ○職場が少ない（選べない）。 ○給与レベルが低い。 ○生産人口が少なく、テーマとの関係が見えにくい。 ○縦方向のアクセスが悪い。 ○ある程度の賃金を得られる仕事が少ない。 ○仕事の選択肢が少ない。
2班「良い点」	2班「悪い点」
<ul style="list-style-type: none"> ○子育てのサポート支援が多い（受給券での医療費無料、シーワールドなど） ○24時間対応の保育園があるため、仕事と両立できる。 ○大きい病院があるため、病気をしても安心。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ネイティブが外から市内に住むことを阻害する傾向が大。だから来ても半数は定住せず、出て行ってしまう。 ○交通の不便 人口減少になっている。 ○自家用車中心の生活。

<ul style="list-style-type: none"> ○バスが多方面に運行しているので便利である。欲を言えば、アクシ 号の特急便の本数を増やしてほしい。 ○海が近い。 ○山がある。 ○魚や米、野菜が美味しい。 ○静かで海が綺麗。 ○発言出来ること。 ○海・山・里山の自然がある。 ○亀田病院、大学等に関係する住民の割合が多く、生産性も高い。 ○こういう議論の場があるのは賛成。 	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの遊び場がない。 ○市営プールがない ○習い事を選択肢が少ない。 ○買い物の配送サービスなどが対象外のことが多い。 ○国道 128 号に並行している歩道が通行止めになっていて、なかなか開通しない。 ○地域で育てた人材が外に出てしまう。 ○環境整備。 ○農業生産者の高齢化 台風などで辞めてしまう。 ○バスの使い勝手が悪い。 ○高齢者の交通手段が不便。 ○通勤などが不便。 ○商店が少ない。 ○言った気になること。 ○課題・問題点に気付いてはいるが、自分から進んで行動を起こして解決するまで行かない。 ○観光客リピーターを増やせていない(観光地であるという意識が市民全体としては薄い)。 ○地元感が強い人が多い。 ○美味しいパン屋がない。 ○おいしいフレンチ、イタリアン、寿司屋がない。 ○防災対策が十分ではない。
3 班「良い点」	3 班「悪い点」
<ul style="list-style-type: none"> ○鴨川の自然環境が子育て育ちに良い影響を与えていると思われる。 ○良くも悪くも目が届きやすい。 ○自然が多く、子どもたちがのびのびしている。 ○鴨川在住の大学生は、多くは素直でおおらかであり、良い環境で育っていると感じています。 ○病院などの施設が充実していそう。 ○子育てはしやすい。 ○小中一貫校は良いと思う。 ○ふれあいセンターでの子育て相談が充実している。 ○市の有形・無形の財産を市内外に発信していけたら良いと思う。 ○OURS がある。 ○近所に住んでいる子どもがどこの子か分かっていて、見守り体制が取れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○海岸や道路にプラゴミの散乱が見られる。大人と子どもが拾うような機会が見られない。 ○各人が責任を持って行動していない。 ○閉鎖的な感じのする点。 ○交通の不便さ。 ○通学など大変そう(送迎)。 ○通学路に歩道がなかったり、もっと手当やサポートが必要。 ○高校通学は大変。 ○鴨川に根付くための産業等が少ない。 ○保育関係者の知り合いが多いのですが、モニターペアレントが多いと聞いています。これは鴨川に限った話ではないかもしれませんが。 ○教職員のお給料が安い。

4班「良い点」	4班「悪い点」
<ul style="list-style-type: none"> ○道が通りやすい。 ○司会者のリードが巧みであった。 ○海も山もあって良いところ。 ○地域医療、医療態勢があるところ。 ○以前よりも拓けたので人が移住してきた。 ○育児。 ○気候が良い。 ○海がきれい。 ○人があたたかい。 ○自然が豊か。 ○医療の充実。 ○食べ物がおいしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害などが起きると道がふさがって通りづらい。 ○分科会は、別々の部屋で。 ○何か起こった時にあまりにも情報が少なすぎる。地区によって、対策がバラバラ。高齢者なども日ごろから参加できるような取組が必要。 ○情報が遅い。 ○防災無線が聞こえづらい。 ○不便（買い物、交通などすべて） ○活気がない。 ○高齢者が生活しにくい。 ○働く場所が少ない。 ○大きな視点、方向が示されていない。 ○移住施策が不十分。 ○観光を生かしきれていない。 ○若い人がいない。

Q5 次回以降の市民会議に向けての要望や今日の感想など、ご自由に記入してください。（自由記載）

一部抜粋

- 鴨川について知りつくしている方々が多く、自分のような人間は少し場違いなのかなと感じました。
- 自分に合う分科会に分かれた方がいい。自分に合っていない分科会なので次回の参加はわかりません。
- フランクな雰囲気少し慣れたかな。
- 次回以降楽しみにしています。
- 課題に関する資料があると意見が出やすいと思います。
- 分科会の場合は、テーマごとに分けた方が良く感じました。
- 元々、子育てに関するテーマについて意見が言いたかった。テーマのメンバーをローテーションしたりしても良いのではないかと思う。
- 初めて参加したが、日頃、自分が思っていることを言えて良かった。次回以降も参加できる時は参加しようと思う。
- 他の方の気付き、思いを聞いて良かった。
- 資料の事前送付か、会議の内容をWEB上に公開してほしい。
- 実行できる施策、すなわち具体が出てくるような会議になればいいと思う。
- 明るい雰囲気、これから楽しみな会議になりそうです。
- オンラインでも参加できたらいいのにと思いました。毎回参加できないかもしれないので。
- 市民会議委員それぞれの背景を知ることができ、安心できました。
- 多様な世代・立場の方の多様な考えに触れる機会に恵まれたと感じました。より良い地域を作っていくのはこれからの子ども達ではなく、「自分達だ」という意識をもって、参加していきたいです。子ども達が地域に思いを寄せてくれるように。
- 一つ一つの質問とか課題を投げかけて、それに対してみんなに意見を言ってもらったらわかりやすいと思うが。
- 色々な立場の方が来られていたので幅広い意見が聞いて良さそうだなと思いました。
- 手指のアルコール消毒が必須になっていないので、マイクを使う（全員が持ってしゃべる）のは若干の

不安を感じました。発熱チェックがあったので、「それで大丈夫」ということなののでしょうか。

○鴨川市を良くしようと考えている人が多いので、自分の考えをまとめて紙に記入した方が良いのでは(会議ではメモしきれない)

○昨年の台風の災害よりもう少しで1年になろうとしています。話し合いの結果で更なるよい対策が出来るといいと思います。

○コロナ対策(プラ板)を透明にしてほしかった。

○分科会の進め方が面白かった。せっかくマインドアップが使われていたのだから、マインドアップによるまとめ方法のポイントについても話していただければよかったのではないのでしょうか。ありがとうございました。

○分科会以外のことなど、鴨川市のことを考えているが話せなかった。

個別の施策に関するご意見等は別途事務局へ報告しています。

かがわ市民会議第1回 アンケート結果

出席者数 63名
 回収枚数 63枚
 回収率 100.0%

	性別	回答数	割合
1	男性	31	49.2%
2	女性	32	50.8%
3	未回答	0	0.0%
	合計	63	

	分科会	回答数	割合
1	1班	15	23.8%
2	2班	18	28.6%
3	3班	14	22.2%
4	4班	16	25.4%
5	未回答	0	0.0%
	合計	63	

	年齢	回答数	割合
1	10代	0	0.0%
2	20代	2	3.2%
3	30代	5	7.9%
4	40代	10	15.9%
5	50代	14	22.2%
6	60代	12	19.0%
7	70代	15	23.8%
8	80代～	2	3.2%
9	未回答	3	4.8%
	合計	63	

Q1	第1回の市民会議に参加してみたいかがでしたか。	回答数	割合
1	とても良かった	14	22.2%
2	良かった	33	52.4%
3	あまり良くなかった	2	3.2%
4	良くなかった	0	0.0%
5	どちらともいえない	4	6.3%
6	未回答	10	15.9%
	合計	63	

Q3-1	今日の市民会議の中で、鴨川市について新たな発見や気づきはありましたか。	回答数	割合
1	ある	38	60.3%
2	ない	9	14.3%
3	未回答	16	25.4%
	合計	63	